<b>-</b>	T業高等	 専門学校	開講年度	令和06年度(		授	業科目	情報処理Ⅱ		
科目基礎		<del>寸</del> 门 1丁 (X			2027年段)	אנ	*17口	日中以及の土田	<u> </u>	
科目番号	E I H T IX	0113			科目区分		専門/選排	<b></b>		
授業形態		講義				単位数 履修単位:				
開設学科		環境都市工学科			対象学年	177 27	5			
開設期	後期				週時間数		2			
教科書/教材 配布プリント				P=						
担当教員		木村 善								
到達目標		'								
1. 条件分 2. 配列、5 3. 基礎的	・ 岐文、繰り Subプロシ な数値計算	)返し文を用い ・ージャを用い 算を行うことか	ヽたプログラムをſ ヽたプログラムをſ ヾできる。	作成できる。 作成できる。						
ルーブリ	<u> </u>									
				理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1			プログラムをi	条件分岐文、繰り返し文を用いた プログラムを適切に作成できる		条件分岐文、繰り返し文を用いた プログラムを作成できる		条件分岐文、繰り返し文を用いた プログラムを作成できない		
評価項目2			プログラムをi	コシージャを用いた 適切に作成できる	プログラムを作り	配列、Subプロシージャを用いた プログラムを作成できる 基礎的な数値計算を行うことがで			プロシージャを用いた を作成できない <del>体制なも</del> なここれにで	
評価項目3		TD:	とができる	とができる   きる			算を行うことがで 基礎的な数値計算を行うことができない			
		項目との関		<u>,                                      </u>						
学習・教育  JABEE 環			習・教育目標 (HB	)						
教育方法		•								
	~ \J	ExcelVB	 A言語によるプロ <sup>,</sup>		 よび演習を行う。7	プログラ	ミングの基		 レゴリズムを学び、その	
概要		応用とし は就職お	て、工学を学ぶ上 よび進学の両方に	で基礎となる数値計 関連し、進路や人間	算の代表的課題を   力向上に関連する	取り上に トピック	げ、数値計算 フスを適宜、	算処理方法の	考え方を学ぶ。本授業	
授業の進め	か方・方法			語によるプログラミ						
注意点		•		算ソフトなので、これ	れを有効に利用する	るために	、ぜひとも	VBAを理解し	してほしい。	
授業の原	属性・履	修上の区分								
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応						<u> </u>		□ 実務経験	験のある教員による授業	
	 5ī									
当に来ない	<u> </u>	週				调ごと	 の到達目標			
後期		1週		プログラミングの基礎知識			プログラミング言語およびVBAマクロ、VBEの基本的 な使い方について説明できる			
		2週	セルの操作と変数				オブジェクト・プロパティ・メソッドについて説明で きる			
		3週	セルの操作と変数	文		関数と引数、文字と変数、変数の型宣言について説明できる				
	3rdQ	4週	条件分岐処理		IF文を用いて条件分岐処理ができる					
		5週	条件分岐処理		Select Case文などを用いて条件分岐処理ができる					
		6週	繰り返し処理		For文を用いて繰り返し処理ができる					
		7週	中間試験							
		8週		答案返却・解答説明、繰り返し処理			誤った問題を正しく理解する、Do While文などを用いて繰り返し処理ができる			
		9週	配列		配列を用いたプログラミングができる					
		10週	Subプロシージャ		Subプロシージャを用いたプログラミングができる					
		11週	数値計算プログラ		数値積分のプログラミングができる					
	4thQ	12週	数値計算プログラ		最小2乗法のプログラミングができる 佐粉方程式 連立方程式の粉値解注を説明できる					
		<u>13週</u> 14週	数値計算プログラ		代数方程式、連立方程式の数値解法を説明できる   常微分方程式、差分方程式の数値解法を説明できる					
		15週	数値計算プログラムの基礎 期末試験			THEORY OF THE STATE OF THE STAT				
		16週	答案返却・解答説明				誤った問題を正しく理解する			
モデルー	アカリ:					, ,	CH O	,, _ 0		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標   分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週										
評価割合	 <u>-</u>	1/1/21	םנים ון	11日11日公刊任日	i Man			[3		
P   IMI   D   E		 :験	発表	相互評価	態度	ポー!	 ^フォリオ	その他	合計	
総合評価割合 80			0	0	0	20	2 /1 J/1	0	100	
基礎的能力 0			0	0	0	0		0	0	
専門的能力 80			0	0	0	20		0	100	
分野横断的	勺能力 0		0	0	0	0		0	0	